

10
月号

第345号

いっしん

平成25年(2013年)

限りなき
神のみ幸と
かかふりて
今日あることと
忘るるなゆめ
甘木親教会
初代親先生み歌

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-622895 / FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://www7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki



甘木親教会長 安武道義親先生
ご祭主のもと 矢野サダ子大刀自の
一年祭が仕えられました。

甘木親教会長 安武道義親先生が
奏上されました。霊祭詞で、故矢野サ
ダ子親奥様がご生涯をお道の御用に
捧げ、故政美親先生を支えられ今日
の加治木教会の礎を築かれる御用に
み力を尽くしてこられたことを称え
られる内容であり、感慨深い思いで
故サダ子親奥様をお偲び申し上げます。

甘木親教会から、安武道義親先生・
幸子親奥様がお見え下さり、親先生
がご祭主をお任せ下さいました。
祭員は、多良木教会長の梅木博光
先生、宮之城教会の松井信継先生、
人吉教会長の安武光太郎先生でした。
故矢野サダ子親奥様は、昭和二十
六年に、故政美親先生とご夫婦で加
治木の地にご布教になられ、六十一年
間ひとすじにお道の御用に生涯を
ささげられました。

矢野サダ子大刀自
一年祭 仕えられる
秋晴れがつづく初秋の九月十四日
(土)前教会長夫人 矢野サダ子真心
白萩大刀自の一年祭が仕えられまし
た。

矢野サダ子大刀自一年祭 … P1～2

信徒部研修会 … P4～5

愛西集会だより② … P6～7

秋季霊祭 … P3

教会行事 … P8

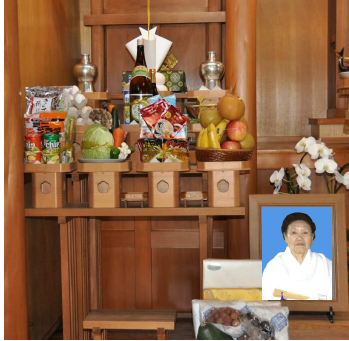
矢野サダ子真心白萩 大刀自の一年祭

準備の御用が信奉者
一同で進められる

九月十四日(土)前教会長夫人矢野サダ子真心白萩大刀自の一年祭が
仕えられるため、前々からいろいろ
な準備が進められました。



甘木親教会 親先生のご到着



甘木親教会
親奥様 玉串のご奉奠



9月9日に
奥津城の清掃が行われました



当日朝、直会のお弁当詰め
の御用がなされました。



当日の朝、玉串の松井先
紙垂付けが若者な
ましました。



前日は炊事の方
御用、先生の準
備、部おのれ
がなした。



九月九日(月)には、奥津城の清
掃・除草がありました。御用に当た
られた方は、いつも月例祭の前日に
清掃の御用に当たられる方たちです。
「信心は御用奉仕から」とも言わ
れます。神様・霊様方にお礼を申し
上げる心で御用を仕えさせていただ
くことが大切です。

前日には、先生方の更衣のお部屋
の掃除や準備が進められました。
御大祭と同様に、前日にお直会の
準備が進められました。
当日の朝、玉串の垂紙(して)付け
の御用が進められます。

午前十時頃に、御用奉仕一同で御
祈念を仕え、これから一年祭の本番
に入るに当たり、万事のお繰り合わせ
を御祈念させていただきます、教会長
より諸連絡などがありました。

秋季霊祭

仕えられる



加治木教会奥津城のまわりにも彼岸花が咲き出した秋分の日、教会では秋季霊祭が仕えられました。

午前十時三十分から始まるご祭典では、先ず神前で奏上祭が仕えられ、「これから教徒・信徒の霊神のご功績を称え御礼申し上げお慰め申し上げるみ祭りを仕えさせていただきます」という内容の祭詞(旧祝詞…のり)が奏上されます。

続いて霊前に転座の後、霊祭詞(霊様に対する祝詞)が奏上されました。最初にお道の御用に生涯を捧げられた加治木教会の霊舎にお祀りされてある霊様方すべての諡(おくりな)を読み上げお呼び出し申し上げ、続いて教徒の霊様方の諡(おくりな)さらに信徒の霊様方(お届けになられた霊様)すべてのお名前を読み上

げお呼び出し申し上げ、さらにご功績を称え御礼申し上げお慰め申し上げる内容の祭詞が奏上されます。この祭詞奏上には三十分ほどもかかりますが、数百柱の霊神名を読み上げお呼び出し申し上げて儀式をお仕え致します。



秋季霊祭前日、故福元フサ子先生の十年祭が仕えられ、次男の伸朗さんも川崎市から帰省され、兄弟孫そろってお参りができました。

お道の御用に生涯を捧げられて、加治木教会の霊舎にお祀りされてある霊様方は、甘木親教会の初代・二代親先生ご夫妻、戦前に加治教会を設立された平島只介先生ご夫妻、戦後加治木教会を再興された矢野政美先

生ご夫妻方です。

教徒の霊様方は、加治木教会にご縁のあるご先祖を金光教式でお祀りされ金光教で葬儀式を仕えられる家々の霊様方で、二百柱以上になります。

その中には、福岡・関西・関東方面に引っ越されてある方が何軒もあります。中には遠くから春秋だけは、霊祭を遥拝される旨のごあいさつをお便りにて届けられる方もあります。また、ご家族ご子孫の顔さえわからない霊様もあり、二十年三十年ぶりに里帰りをされて霊祭にお礼申される方もあります。

祭詞が奏上された後、ご祭主はじめ参拝者は、教徒も信徒も順に全員が玉串を奉奠し、霊様のご功績を称え御礼・お慰め申し上げる真心を捧げる儀式が仕えられました。

ご祭典終了後は、霊様のことについての教話があり、霊祭のお下がり直会を兼ねた茶話会となりました。霊様方も家族や子孫が、霊様方のご功績を称え御礼申し上げお慰め申し上げる姿をご覧になられ、お喜びになりご安心されたことでしょう。

鹿児島地方教会連合会

第四回 信徒部研修会

開かれる

(報告 永原久子氏)

第四回「信徒部研修会」が、九月十六日(祝)、鹿児島市交流センター会議室で開かれました。

鹿児島県の各教会から、三十六名の参加があり、加治木教会からも二名が参加させていただきました。

信心体験発表者は、当初予定されていたお二人のうちのお一人がご病気のため、急ぎよ鹿児島教会の内門三朗さんがお話しされることになり、枕崎教会の松下淑子さんは直前に足をケガされたのですが車イスで来場され、体験発表の御用をおかげ頂かれました。



た。

◇体験発表(要旨)◇

研修会のテーマは「これからの信徒・活動について」でした。

.....○.....

枕崎教会 松下淑子さん

母は、昭和

十年にご神

縁を頂き、大

家族で暮ら

していた頃、

兄が二才のとき、火傷をして教会長

先生の御祈念とお神酒のおかげを頂

きました。

野球が大好きで、小野田セメント

に所属していましたが、遠征先で朝

起きてこないのが友人が行くと、突

然のお国替えでした。

そのことを友人が母に言えずにい

たら、母は「何を聞いても驚かない」と

言い、聞いた後、御神前でお礼を

申していました。

それから一生かけて、御本部参拝

と朝参りを欠かすことはありません



でした。

母は、朝参りの途中に交通事故でお国替えをしましたが、兄のときの母を思い出して、御神前でお礼を申し上げることができました。

母は常々「難はみかげ」と話していました。

私は、現在輔教にならせていただき、人に伝えること、お話しのお役に組みまわしていただいています。

.....○.....

鹿児島教会 内門三朗さん

家内と市

役所の成人

式で出会い、

信心を頂く

ようになり

ました。現在六十才にならせていただきました。

父が六十二才で、また、叔父も脳

梗塞で早逝しましたため、昨年「脳

ドック」を受診したところ脳動脈瘤

が見つかり、七時間半かけての手術

を無事おかげ頂きました。

今日まで過信してきた自分を省み



「愛西集会」だより ②

青木トミ子 (始良町北山出身)

愛知県愛西市にお住まいの、青木宗一氏・トミ子氏さんご夫婦は、実姉の故向江ナツ工先生(旧・佐屋教会長・加治木教会故政美親先生の教え子)が、ご高齢で佐屋教会を解散されてより、自宅で毎年第三回の「愛西集会」を開いておられます。

「愛西集会」のご教導は、故向江ナツ工先生が晩年に何かと親切にお世話になってあった、愛知県 名城教会長 河合利男先生です。

前号九月号の『いっしん』に掲載しました「愛西集会だより」に補足する部分がありましたので、今月号に追加掲載させていただきます。



青木宗一氏

向江先生

トミ子氏

親戚様

平成14年 佐屋教会布教30年記念大祭にて

……〇……

《河合利男先生のお話しより》

昨年(2013年)の十二月の初めに一本の電話お届けがありました。

その電話は、青木さんご夫妻の次男敏秋さんからでした。敏秋さんは、五年前に再婚され、長男の出生、家屋の新築と順調におかげを蒙られてありました。

しかし、お母さんのトミ子さんには安心できないものがありました。

それは、新築した家に、神様はお祈りしてはいるものの、家族の皆があまり集まらない奥の間で、毎日お礼申していないようすが伺われることでした。また、教会にもあまりお参りができていないことを心配されてあった矢先のことでした。

敏秋さんから教会へ「家内が少し破水したようなので、定期健診で診てもらいますと、羊水がないとのこととで緊急入院しました。このままだと子どもが危ないので出さなければならぬけれど、まだ肺が調っておらず、肺を作る注射を打って一週間ようすを見よう、とのことでした」とお届けの電話がありました。

私も「信者さんで、以前に一〇〇グラムで生まれて、今では二十一才で元気に働いているから、心配は神様に預けておすがりさせていただきますましよう。そして、毎日『今日も一日おかげを頂きました』とお礼を申して行きましよう」と申しておりました。

その後、毎日のように「今日も一日おかげを頂きました」と電話でお礼のお届けがありました。

十二月九日は、ご本部報徳祭に参拝しますので「ご本部でもご祈念させてもらっておきますから」と伝え八日から参拝させていただきました。すると、参拝の道中に何度か電話が入り、「陣痛が起こってきました」「出産の準備に入ります」とのこと、ご本部では、金光様にお届けしお願い申し上げておりました。

すると、八日のうちに自然分娩で、七ヶ月、五四〇グラムの男の子が生まれ、肺の方は、注射をして一週間たっていないかたのですが、何とか呼吸ができ、母子ともにおかげを蒙らせていただきました。

これより、毎週お届けの電話があ

り、その後、おかげを蒙られ、一カ月に一度のお届けとなり、「四カ月で二〇〇グラムにならせていただきました、酸素吸入はその日の調子で取り外したりつけたりで、まだ心臓の働きが弱いとのことです」とのことでした。

また、その後は「未熟児網膜症で、網膜が剥離しかけていますので、レーザーによる手術をさせていただきます」、「臍の緒の部分から腸が下がります」、「ヘルニアを起こしていますので手術をさせていただきます」、「ミルクも初めはニミリリットルしか飲めませんでしたが、今は二十ミリリットル飲めるようになりました」、「日々お命を頂きお繰り合わせを頂いており有難うございます」とお願いやお礼のお届けをされながら、おかげを蒙って行かれました。

お母様は、参拝ごとにお礼を申し上げられ、「息子夫婦ともども、今回のできごとをご試練と受けとめ、このことを通して信心が進み、家族で信心に取り組むことができていきますように」とお願いを申しておられました。

病院の先生は「四カ月目でこのようになり、奇跡的なことだ」と喜んで下さり、六月に敏秋さんの次男輝竜ちゃんが誕生半年目で、体重は二八五〇グラムに成長され、退院することができられました。

これからも、親神様から賜った命ですから日々を喜んで、信心生活を進め、「苦勞も、苦勞のし甲斐のある苦勞、実を結ぶ苦勞」におかげを蒙らせていただかねばなりません。(終)

あしあと

加治木教会行事記録

- 9月
 - 1日 甘木親教会信徒研修の集い 第2日
 - 8日 ●報徳月例祭 10時半
多良木教会 徳木善代 大刀目 五年祭
 - 9日 齋掃御用 10時
生神堂光 大神様
 - 10日 月例祭 10時半
 - 13日 御用奉仕
 - 14日 矢野サダ子大刀目一年祭
 - 15日 16日(祝)青年ふれあいフォーラム
 - 16日(祝)連信徒部研修会 十時
 - 21日 齋掃御用 10時
福元正浩家 霊祭
 - 22日 月例祭 共励会 併せて
 - 秋季霊祭 10時半
 - 28日 中國家宅祭店舖移転奉告祭
 - 30日 齋掃御用 10時

ご霊神様のお生日

十月

平地セイ之霊神	平成 14・10・01
矢野サダ子大刀目之霊神	平成 24・10・03
春山陽子之霊神	昭和 56・10・06
中村正行大人之霊神	平成 23・10・06
大木千鶴子之霊神	平成 16・10・07
上田喜四郎之霊神	平成 03・10・08
中野綾子之霊神	平成 04・10・08
瀬戸淳一之霊神	平成 23・10・10
庄村徳二之霊神	平成 02・10・13
瀬戸秀雄之霊神	昭和 50・10・14
前田照子之霊神	大正 14・10・17
内村 健之霊神	昭和 58・10・17
中野満行之霊神	平成 12・10・18
春山住晴之霊神	昭和 47・10・19
矢野仁吉郎之霊神	昭和 30・10・26
福元フサ子之霊神	平成 15・10・29



「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。」

十月五日(土)〜六日(日)

教祖百三十年

七時半御祈念
七時四〇分出発

御本部生神金光大神御大祭 参拝

大型貸切バスにて参拝予定
旅費、一万円・泊町夕食、七三〇〇円

十一月二十四日(日) 十一時

加治木教会

前日 御用奉仕

生神金光大神御大祭 奉仕

※「祭典後、講師の先生により」ご教話。

御大祭・記念祭・式年祭

【10月】

20(日) 人吉教会御大祭 11時

27(日) 上荒田教会御大祭 11時

【11月】

2(土) 国東教会 布教110年記念大祭

10(日) 西鹿児島教会 御大祭 12時

17(日) 鹿児島教会御大祭 11時

23(土) 大口教会御大祭 12時

24(日) 加治木教会御大祭 11時

十一月十一日〜十一月二十一日

御大祭前 信行期間

ご祈念 研修 午前五時二十分・午前十時
ご祈念のみ 午後四時・午後九時

教会行事

10月

1(火) ●報徳月例祭 10時半

5(土) ●御本部御大祭出発

6(日) ●御本部御大祭 参拝 帰着

9(水) 齋掃御用 10時

10(木) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半

齋掃御用 10時

15(火) 連臨時執行部会 10時半(於加治木教会)

17(木) 若婦人会 13時半

20(日) 人吉教会御大祭

22(火) ●月例祭・共励会 13時半

●青年会 20時

27(日) 家族朝参拝日 6時

上荒田教会御大祭 11時

31(木) (齋掃御用は、11月3日に変更)

報徳月例祭
11月のみ移動

11月

1(金) 齋掃御用 10時

2(土) 国東教会 布教110年記念大祭

4(替休) ●報徳月例祭 10時半

併せて 立教記念祭・新穀感謝祭

9(土) 齋掃御用 10時

10(日) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半

西鹿児島教会 御大祭 12時

14(木) 若婦人会 13時半

17(日) 鹿児島教会御大祭 11時

19(火) 連合会執行部会(於上荒田) 10時半

21(木) 齋掃御用 10時

22(金) ●月例祭・共励会 13時半

●青年会 20時

23(土) 大口教会御大祭 12時

御大祭前御用奉仕

24(日) 加治木教会御大祭 11時

30(土) 齋掃御用 10時

家族朝参拝日 (第四日曜)

十月二十七日 朝六時より

十月は、家族そろっておかげを
蒙らせていただきましょう。
十一月の第四日曜日は、御大祭と
重なるため、もうけません。

加治木教会 バンド練習会

〈毎週金曜 午後7時より〉

来年十月二十六日(日)の、甘木親教会
布教百十年記念大祭バンド演奏に参加
させて頂いたとき、今日信心のおかげを蒙
らせていただいている御礼を申させてい
ただきましよう。

※まだ、練習は休んでいますが、
始まりしたい連絡します。